

♡ 温かい善意ありがとうございました。 (2月1日～3月31日分) 【三田市善意銀行】 敬称略

金額・物品	預託者名	備考	金額・物品	預託者名	備考
2.2 1,602円	末西湖畔地蔵		3.12 18,500円	三田市モルック協会	
2.4 5,000円	フラワー地域福祉支援室設置の善意の箱		3.13 17,301円	フラワータウン駅ビル調剤薬局設置の善意の箱	
2.7 2,000円	2011.3.11		3.16 3,000円	匿名	
2.10 50,000円	本門佛立宗 阪神市教区「福祉の輪をひろげる会」事務局		3.16 26,137円	NPO 法人日本入れ歯リサイクル協会	
2.12 車椅子1台	有馬高等学校 育友会・生徒会	募金活動 パザー収益金	3.23 50,000円	松寿会	
2.13 1,000円	三宅		3.23 3,776円	川口洋一	
2.24 3,000円	十文字小弥太		3.24 3,000円	伝法寺隼人	
2.25 1,000円	車いすレクダンス三田有志		3.25 2,900円	匿名	
2.26 10,000円	有限会社エコ・フィールド		3.25 10,000円	有限会社エコ・フィールド	
3.1 2,000円	2011.3.11		3.25 4,466円	メルカート設置の善意の箱	
3.2 5,000円	フラワー地域福祉支援室設置の善意の箱		3.30 2,630円	匿名	
3.3 10,000円 タオル等	匿名		3.31 6,900円	三田駅前商店街協同組合	
3.7 紙パンツ	匿名		3.31 6,019円	多世代交流館設置の善意の箱	
3.10 チケット50枚	株式会社さわかみホールディングス		3.31 3,501円	総合福祉保健センター設置の善意の箱	
3.11 1,000円	三宅				

補聴器相談(予約不要)

偶数月の第3水曜日
【時間】10時～12時
※祝日除く
6月17日(水)

【連絡先】三田市総合福祉保健センター受付
TEL:079-559-5700 ※9時～17時

福祉の法律相談会(予約制)※1週間前まで

【時間】13時15分～16時
※1回あたり45分
5月 7日(木)、6月 4日(木) 弁護士
5月21日(木)、6月18日(木) 司法書士

【連絡先】三田市権利擁護・成年後見支援センター
TEL:079-550-9004 ※9時～17時30分

おとなのひきこもり 家族のつどい「らくに」

- 日時 令和8年5月27日(水)14:00～16:30 ※出入り自由、申込不要 参加費 無料
- 対象 概ね18歳以上でひきこもり状態にある(またはあった)人の家族 ※匿名での参加可
- 場所 三田市総合福祉保健センター 3階 集会室(川除675)
- 問合せ 三田市生活安心サポートセンター(受託 社会福祉法人三田市社会福祉協議会)
TEL:079-550-9081 FAX:079-559-5704 Eメール:kenri@sanda-shakyo.or.jp



令和6年4月1日から
相続登記が義務化

されました



令和8年4月1日から住所等変更登記の義務化も始まっています! スムーズな相続登記のための「自筆証書遺言書保管制度」もご利用ください。詳しくは、法務省HPをご覧ください。下記連絡先まで。



【お問合せ】
神戸地方法務局三田出張所 TEL:079-563-2707
遺言書保管制度は、
神戸地方法務局伊丹支局 TEL:072-779-3451

社協会費にご協力いただいた皆さまを
ご紹介しませす (令和8年2月1日～3月31日) (敬称略)

- 【一般会費】川除区
- 【特別会費】三田市更生保護女性会



社会福祉法人 三田市社会福祉協議会



Eメール info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市協会のホームページは、三田市協会のホームページです。
三田市協会のホームページは、三田市協会のホームページです。



TEL:079-550-9004
FAX:079-559-5704
079-559-5704
079-559-5704
079-559-5704



ぐっとGOOD 身近な
ふくしの情報お届け便

社協だより

2026年
5月号
[第439号]

特集

「応援者」から一歩先へ!

～認知症の人を含むすべての人が
安心して暮らせる地域づくりに向けて～



だれもが暮らしやすいまちを
みんなで創っていきましょう!

「応援者」から一歩先へ！

～認知症の人を含むすべての人が
安心して暮らせる地域づくりに向けて～

チームオレンジのメンバーの皆さんの声から生まれた
認知症の啓発に関する取り組みを紹介します♪

三田国際マスタースマソン ファンラン (2kmコース)の部
に参加しました！

チーム員から「ファンランにみんなでオレンジの物を身につけて参加したら、新しい認知症観*の啓発にならないかな？」という提案より、チーム員や認知症カフェ参加者の皆さんなどへ呼びかけたところ、認知症の方本人はじめ31名が賛同！

※新しい認知症観とは、認知症になっても個人としてできることややりたいことを尊重し、地域でつながりながら希望を持って自分らしく暮らすことを重視する考えです。



当日に向けて、啓発物
制作会やウォーキング
練習会も開催



当日はあいにくの雨でしたが、沿道やランナーからの応援が力となり、参加した26名全員で完走しました。「楽しかった。またやりたい！」というサポーターの思いと、認知症の方本人・ご家族から頂いた「マラソンには参加できないけど、歩くことは一緒にできるよ！」という思いから、春に「オレンジウォーキング」を企画することになりました♪

三田市でも認知症サポーター養成講座を受講され、認知症への理解を深められた認知症サポーターが増えています(15,217人:令和8年3月末現在)。

チームオレンジは、「見守る応援者」から一歩進んで、認知症の人やそのご家族のニーズにあった具体的な活動をしていく取り組みで、三田市では令和7年度よりスタートしました。

オレンジウォーキング実施！
武庫川沿いを歩きました♪



認知症の方本人・ご家族・チーム員あわせて33名でのんびりウォーキング。歩けるだろうかと不安げであった方も、当日は参加者同士の会話を楽しみながら「楽しかった！まだまだ歩けるよ！」と笑顔に。誰が認知症かなんて関係なく、だれもが一緒に楽しめる居場所となりました。



周りの方のサポートがあれば、その人らしい暮らしを続けていくことができます。
誰もがなりうる認知症、希望をもって日常生活を過ごせる地域づくりに取り組んでいきましょう。

交流会を実施しています

介護者交流会

開催日 原則毎月第2木曜日(令和9年2月は第4木曜日)
時間 13:00～14:30
場所 三田市総合福祉保健センター
対象 認知症のご家族を介護されている方・されていた方

若年性認知症交流会「マリーゴールド」

開催日時 不定期開催(月1回程度)
※三田市地域包括支援センターまでお問合せください。
場所 三田市総合福祉保健センター
対象 若年性認知症のご本人・ご家族

予約不要 参加費無料

【特集記事に関するお問合せ】

三田市地域包括支援センター

〒669-1514 三田市川除675 三田市総合福祉保健センター2階

TEL:079-559-5941 FAX:079-559-5707 メール:hokatsu@sanda-shakyo.or.jp

※当会が三田市から受託しています。

< オレンジライン >

地域の皆さまへ
認知症に関する
お役立ち情報など
を定期的に配
信しています。



『自分らしく 安心して暮らす 共生の地域づくり』

地域住民の皆さんと令和4年度に策定した第3次地域福祉推進計画も4年目を迎えます。顔の見える関係性を大切に、暮らしの中でたくさんの「よかった」が生み出せるよう、令和8年度も、地域住民・関係機関の皆さんと役職員で一丸となり取り組みます。



誰もが『認め合う』安心な地域づくり

年齢・性別や国籍、障害のある・なしに関わらず、互いの多様性の理解を深め、「地域を共に創る人」として、大切にされ、一人ひとりの力が活きる地域づくりを進めます。

● おとなのひきこもり状態にある方の家族のつながりづくり

概ね18歳以上でひきこもり状態にある（またはあった）人の家族が、同じような立場にある（またはあった）人と出会い、日頃の思いや悩み、ひきこもり支援に関する情報等を共有することで、日々の生活が少しでも「らくに」感じられるようになることを趣旨としたおとなのひきこもり家族のつどい『らくに』を開催します。



▲「らくに」の様子



● 社協高齢者サービス利用者の社会とのつながりづくりを推進

利用者の皆さんとボランティアや身近な地域の住民が交流し、知り合える機会を増やし、利用者の暮らしが豊かで安心な地域生活につながるきっかけづくりを推進します。



▲作田さん出演風景（マジック・カラオケ）



● 当事者向けの情報発信

生きづらさを感じている方が暮らしを豊かにする情報を手に入れることができるよう情報発信を行います。



さんだ♥ささえあいねつとの発行▲



さっちゃんのまごころお福分け事業の広報▲



多様な力がつながり、協働する仕組みづくり

既存の対象や分野によるつながりや方法に限らず、多様な力が柔軟につながることで、地域福祉推進のさらなる活性化を進めます。



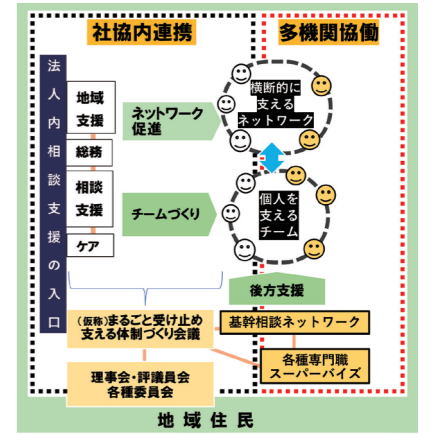
▲中央デイサービスセンター 身体障害者デイサービス レクリエーションの様子

- **プラットフォームの充実**
いろいろな分野のさまざまな職業、立場の人たちが話し合えたり、力をあわせるきっかけづくりを進めます。災害時にも連携し支援を行える関係性とネットワークの強化を進めます。
- **中間就労の環境整備(場づくり、サポーター・人づくり)**
企業や事業所、地域活動団体、三田市権利擁護サポーターをはじめとするボランティア活動者等と連携しながら中間就労をはじめとした参加・活躍の場を支援します。新型コロナウイルス特例貸付借受世帯をはじめとする生活困窮世帯の支援を趣旨とした「ほっとかへんネットワーク」を配置します。
- **介護サービスセンターによるトータルケアサポートの推進**
自分らしく安心した在宅生活を支援するために、介護サービスセンターの行う事業が連携を図り支援していくことで、介護やサポートが必要となっても「自分らしい」暮らしを実現し、必要な関係機関や地域活動者等と連携を行い、より地域での自立生活を支援するためのつながりを広げるトータルケアサポート（総合的な支援）の展開を図っていきます。
対応事例を集積し、職員の支援の資質を向上し、関係機関や地域との共有を図り、住民の「こう生きたい」をサポートしていきます。

SOSをまるごと受け止め、支える体制づくり

障害者・高齢者・子どもなど福祉制度の支援対象だけでなく、一人ひとりの「安心」につながるよう、SOSが見逃されない支えられる体制づくりを進めます。

- **総合相談支援体制の構築**
民間福祉・団体 / 分野別ネットワークの促進支援
社協内及び多機関との協働による総合相談体制の構築を継続し、複雑・困難化する相談やSOSを受け止められる仕組みをつくります。
- **権利擁護支援体制整備の構築支援**
中核機関（三田市権利擁護・成年後見支援センター：市受託）を中心に、市・関係機関と協働し権利擁護支援体制の構築を支援します。



社協がすすめる総合相談支援体制イメージ
社会福祉法人三田市社会福祉協議会 第3次地域福祉推進計画
3SOSをまるごと受け止め、支える体制づくり(相談支援/権利擁護体制づくり)より抜粋

地域福祉を進める基盤づくり

社協の中間支援機能をはじめとする組織力の強化と、地域住民や専門職・関係機関、あらゆる主体の協働力が発揮される基盤づくりを進めます。

- **持続可能な組織経営と地域福祉を支える人材の育成**
法人運営の安定化と持続可能性を確保する経営改善、新たな人材の確保、定着、育成強化を図ります。
- **地域福祉協働推進ネットワークの運営と計画の進捗管理**
民間の協働領域の拡大をねらいとしたネットワークと、理事会・評議員会の両輪で、計画の推進体制を強化します。
- **圏域の課題共有から、地域による「効果的な力合わせ」に向けた検討への支援**
三田において、必要な支援がこぼれ落ちない“効果的な力合わせ”の仕組みづくりを推進します。



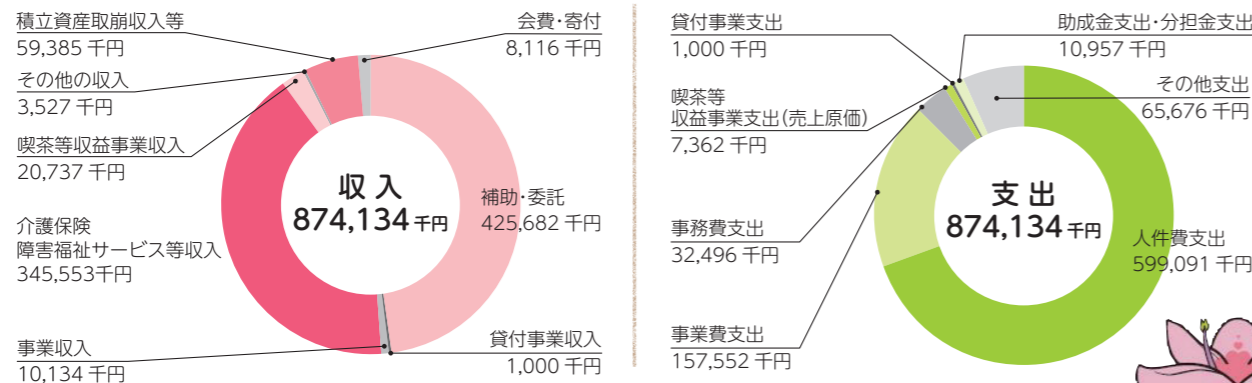
▲計画進捗・推進のための地域福祉協働推進ネットワーク グループディスカッションの様子





令和8年度 予算

皆さまからご協力いただいた社協会費やご寄付(善意銀行・共同募金等)、市からの委託金、補助金、介護サービス収入などを財源に、地域福祉の推進を目的とした様々な事業を運営しています。



令和7年度 募金百貨店プロジェクトのご報告

●募金百貨店プロジェクトとは

「地域のためになる寄付付き商品」を企画・販売し、その売り上げに応じて寄付していただく仕組みです。企業側の地域貢献活動となるだけでなく、商品を購入された方にとっても、日常の消費活動が地域支援につながる新しい寄付のカタチです。



●募金百貨店プロジェクトにご協力いただいた 企業・事業所の皆さま (敬称略)

喫茶室ポポロ、かもめベーカリー、株式会社 深谷工務店、シャトレゼ 三田広野店
美容室プロフェッショナル、株式会社 大東、花咲、京都西陣前田、兵庫ブルーサンダーズ
Print コーディネーター、兵庫プレイバース、ポカポカパン



計123,116円のご協力をいただきました。これをふまえ令和7年度赤い羽根共同募金の最終実績は、7,077,618円になりました。皆さまからお預かりした募金は、今年度の市内の地域福祉活動の財源として大切に活用いたします。



「さっちゃん社協だより」 配信開始!



ハニー FM ウェブラジオ



2025年8月より、ハニー FM「地域・人にフォーカスし発信するウェブラジオ局」で、社協をもっと身近に知ってもらうため、偶数月の第1木曜日に「さっちゃん社協だより」を配信しています。また、番組コンテンツは配信後にアーカイブされますので、ご都合の良いときにお聴きください。

住民の皆さんと「自分らしく、安心して暮らす、共生の地域づくり」に取り組んでいる三田市社会福祉協議会の情報をぜひお聴きください。

アーカイブ放送は「ハニーFM」「さっちゃん」で検索ください。

- ◆ 令和7年8月7日(木)配信
三田市社会福祉協議会の役割や取り組みなど
- ◆ 令和7年10月2日(木)配信
トータルケアサポートとは?
- ◆ 令和7年12月4日(木)配信
歳末助け合い事業、歳末カレンダーの取り組みについて
- ◆ 令和8年2月5日(木)配信
三田市社会福祉協議会 相談支援係の取り組みについて
- ◆ 令和8年4月2日(木)配信
地域福祉推進計画・令和8年度 事業計画について

下の
二次元コードから
聴けるよ!



▲さっちゃん
社協だより



▲ハニー FMの
ホームページ

三田市社協子育て支援講座開催!!

講座を受講して自分自身をスキルアップしてから子育て支援をスタートしましょう。

※この講座は、子育てサポーターを養成する講座です。(ファミリーサポートセンター、産後ヘルパー)

時間 9時45分～12時15分

詳しくはチラシをご覧ください。

回数	日時	内容	講師
第1回	6月18日(木)	保育の心	一般社団法人ひびぽ代表 米山 清美氏
第2回	6月23日(火)	子どもの世話	にこ助産院 岡崎 智津美氏
第3回	7月 1日(水)	安全・事故	三田市消防本部 職員
第4回	7月 8日(水)	身体の発育と病気	日本赤十字社兵庫県支部 幼児安全法指導員



場所 三田市多世代交流館シニア・ユースひろば多目的フロア

定員 20人 受講料 無料

対象 子育て支援に関心のある市内在住の方

一時保育 1歳以上就学前の子ども4名まで(要予約)

申込方法 6月10日(水)までに、名前・住所・電話番号・一時保育の有無を明記し、FAX・Eメールにてお申込みください。
(FAX: 079-562-8424 Eメール: famisapo@sanda-shakyo.or.jp)

問合せ先 さんだファミリーサポートセンター TEL: 079-559-8996



チラシ▶